

**上高生が町のびびりを考え  
町長に堂々と提言**

11月15日(金)、上ノ国町ふるさと高校生議会が開かれ、上ノ国高校の2年生を代表して7名の生徒が議席につきました。

生徒たちは、人口維持、限界集落の再生・活性化、新しいイベントの企画やSNSを活用したPR、空き家問題などについて町の現状や他の自治体の状況を踏まえ、質問・提案しました。

今年も本議会に向け、現職の町議会議員などによる具体的な議会提言のための準備をして臨んでおり、町長は総括で「みなさんの年代で町の問題に気づけることは、自分にとってプラスなことだと思います。」と絶賛していました。



**祝35周年！もんじゅで記念イベント開催**

11月22日(金)、道の駅上ノ国もんじゅで、創立35周年を記念したスペインバルディナーショーが開催されました。

『北前船 その夢と浪漫を綴る 美食のハーマニー』と題したこの宴では、「江差追分のルーツは蒙古モンゴルにあり」をテーマとして町内や檜山産の食材を使用した渾身のコース料理が振る舞われ、来館者たちは話に花を咲かせながら料理を堪能していました。

また、モンゴル国立民族歌舞団ホーミー首席奏者のボルド・エルゲネ氏と長野県を拠点に活躍するフラワーアーティストの瀧澤郁子氏による特別ライブステージが行われ、馬頭琴の優雅な音色と独自のフラワーパフォーマンスで会場内を魅了しました。



**漁協女性部の絶品料理がNHKで紹介されました！**

12月5日(木)、ひやま漁協女性部上ノ国支部がNHKの情報番組『あさイチ』内のコーナー出演のため、取材を受けました。

今回の取材では、近年漁獲量が増加しているブリを使った飯寿司作りが取り上げられ、作り方やブリの飯寿司を作ろうと思ったきっかけなどを話していました。

取材後、品田俊子さんに話を聞くと「たくさん獲れているブリを皆さんに味わってもらいたいです！」と微笑んで話していました。ブリの飯寿司は1月末まで道の駅もんじゅで販売されていますので、是非ご賞味ください！

